



赤塚中学校区9年間の教育目標

仲間と共に、よりよい生き方を目指して、自ら考え行動する児童生徒の育成

令和8年度

いばらき教育プラン 茨城県総合計画 茨城県の未来をつくる「人財」の育成 すべての子どもの可能性を引き出す活力ある学校づくり

「文武不岐」を目指す 未来社会を主体的に生きることのできる確かな学力・豊かな心・健やかな体をもった生徒の育成

水戸市教育目標 知性にとみ、心身ともに健全な風格をそなえた人間(水戸人)の形成に努める 基本理念 水戸を愛し、世界で活躍できる人材の育成

赤中生の笑顔育てるために 一人一人が子どもに「目をかける 心をかける 語りかける」教師でありたい 一人一人の子どもが「笑顔で登校 笑顔で学び 笑顔で帰る」学校でありたい

出合い・出発 4月～5月 | 挑戦・成長 6月～8月 | 経営のキーワード 「一生懸命」 | 団結・感動 9月～10月 | 探究・深化 11月～12月 | 決意・飛躍 1月～3月

学校経営の重点

学び合い ○学習指導の工夫・改善 ・基礎基本の定着を図る指導の徹底 ・「考えを深める工夫」を重点課題とした授業実践 ・個別最適な学び、協働的な学び ・ICTを有効活用した授業実践 ○自主学習習慣の確立 ・各教科担当による自主学習の促進と評価 ○読解力と表現力を高める取組 ・NIEの実践

支え合い ○積極的な生徒指導・生徒支援の推進 ・いじめの未然防止 ・教育相談体制の充実 ○特別活動の活性化 ・「赤中プライド2026」(慈主時律)の支援 ・目的を明確にした自主活動の推進 ・視野を広げるキャリア教育の実践 ○学年・学級経営の充実 ・師弟同行の徹底 ・一人一人の居場所づくり ・互いを認め、失敗を許せる集団づくり

高め合い ○保健安全・食育指導の充実 ・想定する力と危機回避能力の育成 ・健康的な生活習慣の定着と自己管理能力の育成 ・食物アレルギーへの理解と対応の徹底 ・一人一人の課題に応じた支援、指導体制の構築 ○部活動の充実 ・効果的・効率的な取組の工夫 ・自主的な活動への支援 ○ボランティア活動の充実 ・委員会主体による募集・実施

働き方改革

学校経営の基本理念 ○地域とともにある学校づくり ・保護者や地域社会の期待や信頼に応える学校 ○学校改革の推進 ・誰一人取り残すことなく、子どもたち一人一人が自分の力を最大限に発揮し伸ばしていく質の高い学びの実現(授業、家庭学習改革) ・働き方改革、PTA活動改革、学校情報発信方法の改革の継続

協働による同僚性とタイムマネジメント意識の向上 ○週2回の5時間授業の実施 ○部活動の複数顧問制と地域展開の推進 ○教育的効果と時間効率を考慮した取組の推進 ○年休、特休取得の促進

服務規律確保に向けた取組

やりがいとプライドを高め コンプライアンス意識を醸成する ○職員の一体感を高める ・コミュニケーションをとる時間の確保 ・なんでも相談できる人間関係の構築 ○危機意識の高揚 ・危険因子の共有 ・事例研修の充実

教職員の育成

「子供たちを真ん中に」と「立場が人をつくる」の意識の醸成と必要感のある研修の実施 ○研究主題に沿った授業改善 ・ミニ研修 ・デイリー参観 ・「考えを深める工夫」の実践 ○教員評価の活用 ○キャリアステージに応じた自主研修計画の策定 ○学年会、教科部員会でのOJT

組織目標

主体的に挑戦する生徒の育成

グループ目標

1学年:目標もち、前向きに課題に取り組むことのできる生徒の育成も目指す 2学年:活躍の場と背中を押す支援から、生徒が自ら伸びる力を育む 3学年:自分たちのために、誰かのために実践する場の工夫 教務部:自分の専門性を高め、他の教職員と協働して目標の具現化を目指す